

予備自に関する最新情報や過去の訓練実施状況及び自衛官募集種目の最新情報などを宮城地方協力本部HPにてご覧いただけます。



宮城地方協力本部



予備自通信

令和4年10月1日〈秋号〉

●発行：自衛隊宮城地方協力本部予備自衛官課
●住所：仙台市宮城野区五輪1-3-15 仙台第3合同庁舎内
●電話：022-295-2613
●ホームページ：<http://www.mod.go.jp/pco/miyagi/>

令和四年度

予備自衛官招集訓練開始

令和四年四月二十四日から始まった予備自衛官1日間訓練（仙台市）を皮切りに宮城県内で予備自衛官5日間訓練が六回、公募予備自衛官訓練が一回、佐官訓練が二回、予備自衛官1日間訓練が二回実施されました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、十二回も中止・延期となりましたが、本年度は中止等も無く順調に進んでおります。

これも、参加された予備自衛官の皆様が感染防止対策に取り組んでいただいた結果であり、ご協力に感謝申し上げます。地本・訓練部隊としても引き続き感染対策に万全を期すよう努めてまいります。

まだまだ、コロナ禍の収束が見通せない中ではありますが、体調管理と感染防止対策に留意しつつ、引き続き訓練に出頭頂きますようお願い致します。



#1 仙台 5日間訓練
(5.26~5.30)



第4合庁 1日間訓練(4.24)



仙台 佐官訓練
(8.6~8.7)



#2 仙台 5日間訓練
(6.2~6.6)



#2 多賀城 5日間訓練
(8.26~8.30)



#1 多賀城 5日間訓練
(8.19~8.23)



#2 船岡 5日間訓練
(9.22~9.26)



多賀城 佐官訓練
(8.27~8.28)



#1 船岡 5日間訓練
(6.2~6.6)

予備自衛官補募集！

社会人や学生といった自衛隊未経験者を対象に公募・採用して、教育訓練修了後、予備自衛官として任用する制度です。一般と、技能（語学や医療技術、整備等）の公募コースがあります。地本では年二回、辞令書を交付し、二～三年後の予備自衛官を目指して頂きます。

予備自衛官補の処遇

教育訓練招集手当

（教育訓練に従事することに対する対価）

日額 8,500円

一般 382,500円／3年

技能 85,000円／2年

今年には予備自衛官補として最後の年となりますので、訓練の時でしか味わえない事を楽しみながらも、訓練を修了し予備自衛官に任用されることを目標に励んでいきたいです。

また、訓練期間中は様々な人と一緒になります。同じ大学の先輩もいれば、他大学の人や社会人の方などと話す機会があるの、いろいろな話を聞いたり、時には相談したりと、普段とは違うグループの人と接するため、自分の視野が広がっていく良い機会となっています。

私が予備自衛官補になったのは大学1年生の時です。当時の宮城地本担当広報官の方から「試しに受けてみないか。」と誘われたのがきっかけでした。以前から自衛隊に興味があった私は、試験を受けて予備自衛官補になりました。



予備自衛官補 小関 平蔵
(東北学院大学4年)



訓練時

「予備自衛官補になってみて」

国民と自衛隊とのかけ橋



宮城県隊友会長
佐藤 次郎

宮城県隊友会会長に令和四年六月十一日に就任した佐藤次郎です。

公益社団法人隊友会は、「国民と自衛隊とのかけ橋」を目指し様々な活動を行っています。①予備自衛官に対する支援として、「予備自衛官勤続記念章」の贈呈及び「予備自衛官等福祉支援制度」の運営②自衛隊諸業務への協力及び地域社会への貢献③隊友紙の配布及び防衛講話の開催④殉職自衛隊員及び戦没者等の慰霊・顕彰⑤会員の福祉と親睦等です。宮城県隊友会は、公益社団法人隊友会の地方組織の一つとして正会員三千二百八十八名（令和四年三月三十一日現在）を有し、全国最大級の規模・活動力を誇っています。また、そのうち予備自衛官は四百三十八名、即ち予備自衛官は六名が隊友会員となっております、これも全国トップクラスの会員数です。

予備自衛官の皆様は、制度に対する社会の理解が必ずしも十分とは言えない環境の中で、会社員等として社会に貢献すると同時に、自衛官としての能力も維持しつつ我が国防衛への貢献もされております。このこと自体が「国民と自衛隊とのかけ橋」であると考えます。隊友会も同じ目標を掲げ、多くの会員が会社員等としてまたその経験者として自衛隊・地域社会と関わる充実した活動を行っています。志を同じくする予備自衛官の皆様にも、さらに多く隊友会の一員となっていただき共に同じ目的のため活動しましょう。よろしくお願い申し上げます。

任期制退職予定隊員等による
即応予備自衛官雇用企業研修

予備自衛官課は、8月2日及び4日、任期制退職予定隊員等による即応予備自衛官雇用企業研修を行いました。

本研修は、2年以内に退職予定の任期制隊員等が、即自雇用企業を研修し、就職と即応予備自衛官の両立に対する不安感を除去し、部隊等の即応予備自衛官志願者の確保を支援するものです。即自雇用企業5社の協力を得て、宮城県内所属部隊から3名が参加しました。

研修では、企業の業務内容、訓練招集への対応、即自に対する処遇等について、丁寧な説明を受け、先輩即応予備自衛官から近況を聞く等、非常に貴重なものとなりました。

参加した隊員は、企業担当者から説明を受けるとともに、先輩即応予備自衛官の体験談に熱心に耳を傾ける等、就職と即応予備自衛官の両立について理解を深めていました。

今後、即自雇用企業と連携を図り、即応予備自衛官制度に対する更なるご理解を頂くとともに、即自志願意識の高揚、訓練出頭環境の維持等に努めていきます。



自衛官等
採用試験

【防衛大学校（一般）】

〔一次試験〕

11/5(土)6(日)

→ 締切日 10/26(水)

【自衛官候補生】

〔Web筆記試験〕

11/12(土)~15(火)

※上記期間内にWeb受験。

〔口述試験・身体検査〕

11/19(土)

→ 締切日 11/2(水)

【高等工科大学（推薦）】
〔試験〕

R5/1/5(木)~7(土)

※いずれか1日を指定されます。

→ 締切日 12/2(金)

【高等工科大学（一般）】
〔一次試験〕

R5/1/14(土)・15(日)

※いずれか1日を指定されます。

→ 締切日 R5/1/6(金)



自衛官候補生は
18~32歳まで
募集中!!



自衛官募集サイトへ



陸上自衛隊
高等工科大学

宮城地本 募集課
022-295-2612

宮城地本
HP



令和三年度後期表彰

●永年勤続

【三十年防衛大臣表彰】

予備1等陸曹 山本 裕一
予備2等陸曹 千葉 幸也

【十年方面総監表彰】

予備3等陸曹 名越 友則

【五年地本長表彰】

予備3等陸尉 星 学
予備3等陸尉 黒川 雅幸
予備准陸尉 齋藤実紀夫
予備准陸尉 庄司 研
予備2等陸曹 小原みどり

●顕彰状

予備1等陸尉 及川 修
予備3等陸尉 佐々木 進
予備3等陸尉 竹内 将人

令和四年度前期表彰

●永年勤続表彰

【三十年防衛大臣表彰】

予備1等陸曹 今村 秀也
予備1等陸曹 星 和也

【二十年陸幕長表彰】

予備2等陸曹 千葉 剛

(永年勤続表彰続き)
【十年方面総監表彰】

予備2等陸曹 増川 靖博
予備3等陸曹 鷹木 樹一
予備3等陸曹 菅 佳貴
予備3等陸曹 一 貴志
予備3等陸曹 射濱 大輔

【五年地本長表彰】

予備1等陸尉 伊藤 聡彦
予備3等陸尉 永沼 蔵人
予備3等陸尉 青沼 雄一
予備准陸尉 住石 伸明
予備准陸尉 遠藤 義徳
予備准陸尉 佐藤 祐次
予備准陸尉 武田 功喜
予備准陸尉 菅原 三男
予備准陸尉 小松 謙二
予備准陸尉 吉田 利子
予備准陸尉 白戸 智春
予備准陸尉 小野 里美
予備陸士長 渡邊 美

●顕彰状

予備2等陸佐 鈴木 雅幸
予備2等陸佐 對馬 一
予備2等陸佐 中村 勝義
予備3等陸佐 山口 芳彦
予備3等陸佐 千葉 文博
予備1等陸尉 櫻田 雄二
予備1等陸尉 高橋 正克
予備1等陸尉 湊 弘志
予備1等陸尉 新沼 忠
予備1等陸尉 道山 政幸
予備1等陸尉 狩野 俊雄
予備1等陸尉 切明 孝

(顕彰状続き)

予備2等陸尉 及川 元
予備2等陸尉 熊谷 昭二
予備2等陸尉 池田 仁
予備3等陸尉 遠藤 仁
予備3等陸尉 佐藤 義浩
予備3等陸尉 平間 常夫
予備3等陸尉 角張 雅彦
予備3等陸尉 山内 安弘
予備3等陸尉 須藤 幸悦
予備3等陸尉 武藤 健一郎
予備3等陸尉 武田 光昭
予備3等陸尉 日野 章朗
予備准陸尉 佐久間 代吉
予備准陸尉 高橋 留治
予備准陸尉 幕田 隆弘
予備准陸尉 白石比呂志
予備准陸尉 齋藤 保徳
予備准陸尉 佐柄 達夫
予備准陸尉 星 憲浩
予備准陸尉 大石 博明
予備准陸尉 佐藤 昭弘
予備准陸尉 菅原 功喜
予備准陸尉 國井 豊
予備准陸尉 鈴木 宏信
予備准陸尉 鈴木 昌治
予備准陸尉 佐藤 光弘
予備准陸尉 小松 芳春
予備准陸尉 青沼 敬志
予備准陸尉 渡部 秀一
予備1等陸曹 西山 健一
予備1等陸曹 小椋 健一